

別紙（ご参考）:エドワーズライフサイエンスの地域社会への貢献活動

エドワーズは患者さん中心の医療イノベーションを創出・提供する企業として、人々の健康で豊かな生活への貢献を目指しています。その想いは地域社会への貢献活動にも反映されています。

◇出張授業「エドワーズのドキドキ心臓教室」

小学校高学年を対象に、エドワーズの社員が「心臓」をテーマにした出張授業を実施しています。この授業を通じて、子どもたちが心臓の健康や医療の世界に関心を持ち、命の大切さを理解するきっかけになることを期待しています。



◇After Surgery Fun Run 運営ボランティア

医療関係者のサポートのもと、心臓手術を受けた方が安心してジョギングやウォーキングを楽しむイベントに、社員がボランティアとして参加しています。手術を経て日常生活を取り戻した患者さんから、治療体験やその後の生活について話を聞かせていただく貴重な機会にもなっています。



◇NPO ファミリーハウスボランティア活動

病気の子どもと家族のための滞在施設「ファミリーハウス」を支援しています。イベントのお手伝いやハウスの清掃、全国各地のオフィスから参加できるグッズ制作ボランティアなど、多くの社員がさまざまな角度から関わっています。



◇キワニスドール制作

東京キワニスクラブのご協力により、チームビルディングを兼ねてキワニスドールを制作しています。キワニスドールは真っ白な人形で、医師や看護師さんが病気の子どもの診察や治療をスムーズに進めるために使用されています。

他にも、オフィス近隣エリアの清掃、支援を必要とする方々へのイベントサポートや義援金など、一年を通じて地域社会へのボランティア活動を行っています。

以上